

令和3年 4月 7日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：介護複合施設 まとい

施設種類：特別養護老人ホーム

会議開催日時：令和3年3月23日（水）

開催場所：介護複合施設 まとい 地域交流スペースほほえみ

出席者：

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	1人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	1人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			3人

【議題】

1. 活動報告
2. 利用状況（別紙1）
3. 要望・苦情報告
4. ヒヤリハット・事故報告
5. 職員研修状況
6. その他

1. 活動状況

【2月】

- ・ 22日（月） ほほえみカフェ（抹茶プリン）
- ・ 各ユニット活動（チョコレートパフェ作り、寿司作り、稲荷寿司作り）
- ・ 2日 節分
- ・ 5日、9日 散髪
- ・ ボランティア受け入れ（窓清掃、琴・三味線演奏会）
- ・ 移動パン販売（のぞみの里、メルヘンパン）
- ・ 委員会（リスクマネジメント委員会、活動・企画委員会、給食委員会）
- ・ 職員全体会議、ユニット会議、看護課会議

【3月】

- ・ 29日（月） ほほえみカフェ（桜どら焼き、桜茶）
- ・ 各ユニット活動（ひな祭り、ちらし寿司づくり、桜クレープ作り、花見ドライブ、お団子づくり）
- ・ 10日、12日 散髪
- ・ 移動パン販売（のぞみの里、メルヘンパン）
- ・ 委員会（入所判定委員会、リスクマネジメント委員会、排泄・褥瘡予防委員会、活動・企画委員会、給食委員会、研修委員会）
- ・ ユニット会議、全体会議

《評価、要望、意見等》

- ・ 委員会が多いのではない？スタッフがいるのか？
→管理者、相談員、主任、看護師機能訓練は複数担当をしている。今年度介護職員は一つの委員会にのみ所属していたが、夜勤等で参加できず、ユニットの現状把握が出来ないことが多かった為、来年度はすべての委員会にユニット職員が所属することとした。さらに、来年度はリスクマネジメント委員会を分散させるため、限られた職員で運営するには、職員は2～3つの委員会に所属することになる。
- ・ 委員会については職員が主体的に参加できる仕組みで非常にいい。

2. 利用状況（添付資料参照）

令和2年度 利用状況

【入退所状況】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規入所者	男		5	4	5		1		1		1			17
	女		6	5	5			3			1		2	22
退所者	男			1	1			3		1		1		7
	女						1				1		3	5
月末在在所者数	男		5	8	12	12	13	10	11	10	11	10	10	112
	女		6	11	16	16	15	18	18	18	18	18	17	171
	計		11	19	28	28	28	28	29	28	29	28	27	283

退所理由 ・長期療養のため…2名
・死去…2名

【介護度（3月24日時点）】

	男	女	計	比率(%)
介護3	3	3	6	23.1
介護4	5	5	10	38.5
介護5	2	8	10	38.5
計	10	16	26	100

平均介護度 4.15
平均年齢 89歳

《評価、要望、意見等》

- ・ 月末在在所者数は延べ人数のため必要ないのでは？
→次回から修正します。

3. 要望・苦情報告

特になし

4. ヒヤリハット・事故報告（添付資料2）

令和2年度 ヒヤリ・ハット

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒・転落		6	4	14	3	1	12	6	5	3	24	4	82
外傷		1		1	3							1	6
誤嚥・誤飲					1		2				1		4
異食		1			1			2	1				5
離設（離苑）		1	3										4
食中毒													0
熱傷				1									1
感染													0
自傷													0
利用者同士													0
金銭					1								1
紛失・破損			1	2			1	1	1	2	3	1	12
与薬		2		6	3	1		1					13
注射													0
点滴													0
介護保険・ 家族とのトラブル													0
暴力						1	1						2
車両事故													0
その他									1		6	2	9
無し							2						2
合計	0	11	8	24	12	3	18	10	8	5	34	8	141

令和2年度 事故報告

事故内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒・転落		6	7	9	10	3	7	10	12	10	11	5	90
外傷		1	1	1	5	1	2			2	1		14
誤嚥・誤飲							1					1	2
異食		2					1		1				4
離設（離苑）				1		1					1	1	4
食中毒													0
熱傷									1				1
感染													0
自傷													0
利用者同士													0
金銭													0
紛失・破損				1	3	4	2		4	2	5	2	23
与薬			2	3	1	1	1	1	1		2		12
注射													0
点滴													0
介護保険・ 家族とのトラブル													0
暴力													0
車両事故													0
その他													0
無し													0
合計	0	9	10	15	19	10	14	11	19	14	20	9	150

- ・ヒヤリハットを一人3件は出してみようと優取り組みを実施したところヒヤリハットの件数は増加した。
- ・ヒヤリハットの気づきの部分を強化し、職員全体で共有していく必要がある。

○ヒヤリハット

毎月一人3件は上げてみようと取り組んだ結果、前月よりは件数が増加した。

- 転倒・転落
 - ・ベッド、車いす、椅子からのすり落ちや立ち上がり。
 - ・車いすに乗ったまま玄関スロープの途中の手すりにつかまっておられた。
 - ・ベッドの高さが高くなっている。ロックのかけ忘れ。
 - ・他者の福祉用具を使用していた。

- 外傷
 - ・カバンの紐を取り首に巻き付けられているのを発見する。

- 誤嚥・誤飲
 - ・配膳後、汁物を入れようとしたら汁椀に先に入れていた具とトシ粉を食べられていた

- 紛失・破損
 - ・補聴器の耳に入れる部分のゴムが取れそうになっている
 - ・口の中確認し義歯を外そうとされたが義歯が無いのに気付く
 - ・カーテンを引っ張っていた。コンセントをいらっていた。

- その他
 - ・玄関から外に出ようとしていた。
 - ・ズボンの紐をトイレに流そうとしていた。

○事故

- 転倒・転落
 - ・ベッドの下に横になっていた。
 - ・携帯電話を持ったまま床に座っていた。
 - ・自走して居室まで帰りドアを開けるときに車椅子から滑り落ちた。
 - ・ベッド、車いす、椅子からのすり落ち

- 外傷
 - ・皮膚を保護しておらず、何かに引っ掛かり傷ができた

- 誤嚥・誤飲
 - ・食事形態の異なる他者の食事を食べてしまう。

- 離設(離苑)
 - ・外出から帰られた直後一人で外に出たため、散歩をして帰宅する。

- 紛失・破損
 - ・電気シェーバーの網の部分(刃をカバーする部品)がない事に気づく。
 - ・介助の際に足にイヤホンが絡まっており破損した
 - ・補聴器の左右間違えにより、落下してトイレに流してしまう。
 - ・お膳を避けようと手でお膳を押したら机下に落下した
 - ・本人より「居室洗面所の下壁を壊してしまった」と訴えあり、車いすフットレストが何度も当たっていた様子。
 - ・クラッシュミキサーで ミキサー食を作る際 中のゴムパッキンが切れ破損した。

- 与薬
 - ・食後の内服が残っていた

- ・床に薬が落ちているのを見つけた

その他 ・提供した朝食の味噌汁が腐っていた。原因と改善策をたてて施設内で周知した。

《評価、要望、意見等》

- ・なぜ腐敗が生じたのか？

→島根県衛生公社へ原因の究明を依頼した結果乳酸菌が増殖している状況であった。搬入から保管までの時間帯に常温で保管する時間が長かったことも原因。汁と具材を別々に保管しているが、具材の方が痛んでいた。対策として急速冷蔵の徹底。その後冷蔵保存。検食の徹底。を職員に周知した。

- ・特に今から季節もあるので気を付けて下さい。目と鼻と口でしっかり確認を徹底してください。紛失等に関しても確認が不足している。

5. 職員研修状況

＜内部研修＞

2/17 権利擁護研修伝達研修・身体拘束防止研修

＜外部研修＞

1/9～2/21 計8日 喀痰吸引基礎研修終了 トリティーカレッジ 2名

3/3 指導的職員研修（業務の標準化研修）松江 2名

3/4 人事管理研修Ⅱ 松江 2名

《評価、要望、意見等》

- ・研修はリモートではなく？

→報告にあるものは実際に行って参加する研修であった。講師はリモート

- ・リモートが増える事で参加しやすい状況が出来てきた。ズームだとグループ機能もあって、一人ひとりの発言があがる気がする。それはそれで良いと感じた。

→ユニ・チャームから、コロナウィルスに罹患した施設でいかにして少ない人材ケアをしたかという内容の研修がズームで行われ参加させてもらった。来年度もしっかりと研修へ参加していきたい。

6. その他

○新型コロナ感染症拡大予防について

- ・面会場所を地域交流スペースとし、面会時間は15分程度、検温や消毒、マスクの使用をお願いするなど面会の制限を行っている。
- ・益田市内で感染者が発生した場合は、面会禁止の措置をとった。
- ・感染対策委員会を設置し、保健所とマニュアルやチェックリストの確認を行った。今後ゾーニングまで保健所の指導を受けながら決定していく予定。

○介護保険制度の改定による料金の変更について（料金表参照）

03/6（土）朝食で提供した味噌汁の腐敗（島根県環境衛生公社にて検査済み）が確認された。調理後から提供までの工程に不備があったため、厨房職員、運搬とは以前にかかわる職員で以下を確認し徹底をしていくこととした。①調理器具の消毒の徹底②常温に置く時間の短縮③ユニットごとに配膳直前に味見を行う。

03/28（日）山陰中央新報 リビエールでまといが紹介されます。

《評価、要望、意見等》

- ・料金変更の際の同意。これだけ発表が遅くなると大変。もう少し早く発表してもらえるとありがたいが・・・
- ・（利用する家族からしてみたら）しょうがなく同意するしかない。
→これから改定料金の説明、重要事項の説明等を文書にて発送しますので、ご同意いただきますようお願いいたします。